

令和6年度 学校自己評価 結果

		R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度	コメント(令和6年度)
(1) 教育理念・目的	学校の教育理念・目的・育成人材像は定められているか	3.4	3.8	3.5	3.5	3.4	3.5	
	学校の職業教育で特色を出せているか	3.7	3.6	3.8	3.8	3.9	3.9	ICTやスキルアップの取り組みが継続されている。 正規の講義時間枠以外での学生への柔軟な対応が増えた。
	学科に対応する業界のニーズを踏まえた人材育成ができているか	3.4	3.5	3.5	3.5	3.6	4.1	
	理念・目的・育成人材像・特色などが学生・関係業界・保護者等に周知されているか	3.3	3.5	3.4	3.7	3.3	3.1	ホームページの変更などの対応により改善していると感じる。 各実習前に臨床実習指導者に対し実習説明会を開催し、実習の理念、目標等について説明することができているので。
(2) 学校運営	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.4	3.5	3.5	3.4	3.0	3.1	
	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	3.6	3.6	3.5	3.4	3.3	3.0	
	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.4	3.5	3.3	3.3	3.1	2.9	内規等記録に残されている。 取り決め等の文書化は進めた。
	人事、給与に関する制度は整備されているか	2.8	3.2	2.6	3.1	2.5	2.5	入学者減もボーナスはキープいただいた。 人手不足から有休消化ができない、土曜日の出勤が振り替え休日になっても消化できないため。
	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは確立されている	3.3	3.4	3.3	3.1	3.1	2.9	収入に合わせた予算立てや購入の優先順位など管理者の方で検討されている
	業界・地域社会に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.3	3.3	3.5	3.3	3.3	3.2	
	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.4	3.3	3.3	3.4	3.5	3.0	楽々精算等の導入で文書作成が減ったと感じる。ICT導入により効率化に向けて努力している。出張精算や出勤動に関して、電子化を進めている。 ほとんど全ての業務が一人に責任を負わせているため、情報システム化が図られても、業務の効率化につながっていないと思う。
(3) 教育活動	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	3.6	3.7	3.7	3.8	3.7	3.5	計画的に実施されている。 毎年よりよい教育をするための検討がなされている。
	学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.6	3.7	3.5	3.7	3.5	3.9	学生のレベルに応じた到達目標の設定や学習時間の調整が検討されている。
	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.6 ↓	3.8	3.7	3.8	3.9	4.1	
	職業教育の視点にたったカリキュラムの作成・見直し等が行なわれているか	3.7	3.7	3.7	3.9	3.9	4.2	新型コロナの影響が徐々に収まり、学外での体験の再開などを含めた見直しがなされている。 科目名の整理など、一部で適正化を進めた。
	関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	3.7	3.5	3.7	3.7	3.6	4.2	新型コロナの影響が徐々に収まり、学外での体験の再開などを含めた見直しがなされている。
	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.7	3.8	3.8	3.9	3.7	3.9	
	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.6	3.9	3.7	3.8	3.7	3.7	
	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.3	3.7	3.1	3.5	3.5	3.6	毎回基準が変わっているように思う。
	資格取得に対する指導体制、カリキュラムの中で体系的な位置づけはあるか	3.6	3.7	3.6	3.8	3.7	3.9	国家試験対策において毎年学生の取り組みに応じた体制を検討できている。
	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.4	3.5	3.5	3.5	3.3	3.8	確保している。 そもそも教員数が少ない。
	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行なわれているか	3.4	3.6	3.5	3.2	3.0	3.6	これから長崎リハ病院との連携が強化されると思われる。変わりなし。 業界等の連携はできているが、教員との繋がりには至っていない印象がある。
	関連分野の先端的知識・技能を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上の取組みをしているか	3.3	3.1	3.3	2.9	3.0	3.4	長崎リハ病院との連携の中で研修体制についても検討を進めている。個人で学会等に参加している。研修会等には行けていない。 教員内での研修会開催頻度が増やせていないと感じる。普段の業務があり、行けるようなスケジュールが組めない。
	職員の能力開発のための研修等が行なわれているか	2.9	2.8	2.7	2.8	2.7	3.0	教員勉強会を開催する機会が少し増えている。研修会等には行けていない。 教員内での研修会の頻度が増やせていないと感じる。
(4) 学修成果	資格取得率の向上が図られているか	3.5	3.6	3.5	3.4	3.5	4.0	毎年国家試験対策を見直し、国試験、宅ドリルなどを取り入れるなど合格率向上が図られている。学生の特性に合わせて担任を中心に工夫した指導がなされていた。当初の予定に加えた終盤の教員の介入を行った。資格取得したいと思ったが、業務が忙し時間がとれない。
	就職率の向上が図られているか	3.6	3.7	3.6	3.6	3.9	4.1	面接練習、就職説明会など支援を実施している。 以前と変わらず全員就職している。
	退学率の低減が図られているか	3.2	3.0	2.9	3.1	3.3	3.5	スクールカウンセラーの活用や面談、学科での情報共有等で対策を行っている。スキルアップデイや再試対策を行い対応している。 退学者が少なかったとは言いつつ難かった。
	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.3	3.4	3.5	3.3	3.3	3.6	把握していない。協会活動や学会・研修会への参加を通じて把握することを継続している。
	卒業後のキャリア形成の状況を把握し、学内の教育活動の改善に活用されているか	3.3	3.3	3.4	3.3	3.2	3.5	協会活動や学会・研修会への参加、実習巡回を通じて把握することを継続している。
(5) 学生支援	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.6 ↓	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0	面接練習、就職説明会など支援を実施している。以前と変わらず良い。 学内だけの対応ではなく学外でのサポート体制も取り入れることができた。
	学生相談に関する体制は整備されているか	3.7	3.9	3.9	3.8	3.8	4.0	学生への個別相談対応については随時対応を継続できている。
	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.4	3.5	3.6	3.4	3.4	3.5	分納や奨学金の相談窓口が明確である。 支援ではないが、分納など相談に応じた対応が継続してなされている。
	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.4	3.6	3.5	3.6	3.6	3.6	
	課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.9	3.5	3.0	2.6	2.8	3.7	コロナ禍以降行っていない。コロナ禍よりボランティアなどの活動機会が少なく支援をする機会としても少ないと感じる。 コロナ禍の影響からか課外活動は活発ではないと思う。
	学生の生活環境への支援は行われているか	3.4	3.3	3.5	3.3	3.3	3.6	玉成会館には専任教員が常駐している。 学内・学生アパートにおいて破損などの修理にすみやかに対応されている。
	保護者と適切に連携しているか	3.4	3.7	3.5	3.5	3.5	3.7	メールメイトを導入しているが実働できていない。 随時必要な連絡や面談が実施できている。
	卒業生への支援体制はあるか	3.4	3.1	3.5	3.4	3.5	3.8	卒業生には以前と変わらず随時来校や電話による相談対応ができている。
	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.4	3.3	3.5	3.3	3.2	3.5	理学は教育訓練給付金の認可が継続されている。 学生会主催で外部講師による継続したセミナー等の開催が行われている。
	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.5	3.4	3.7	3.5	3.5	3.5	海星高校との高等連携が継続されている。
	関連分野における業界との連携による卒業の再教育プログラム等を行なっているか	3.1	3.2	3.2	3.1	3.1	3.5	卒業教育プログラムまで手が回っていないと思う。
(6) 教育環境	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3.3	3.0	3.1	3.1	3.5	3.2	特に必要な物品は優先的に購入できている。設備の老朽化が進んでいる。施設が古くなっており、教育上の必要性に十分対応できているとは思えない。 設備や備品において経年劣化による破損や故障が増えているが、少しずつ設備の入れ替えなどの努力は継続してなされている。
	学内外の実習施設等について十分な教育体制を整備しているか	3.5	3.5	3.5	3.3	3.4	3.6	各実習前に実習説明会を行った。実習施設は減少傾向。 追加の実習地登録を行い、数の充実をはかった。
	防災に対する体制は整備されているか	3.1	3.1	3.1	3.1	3.4	3.5	点検は定期的に行われている。 今年度、消防訓練など防災に関する対策はない。
(7) 学生の受け入れ募集	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行なっているか	3.4 ↓	4.0	3.7	3.5	4.0	4.2	広報担当における高校訪問の回数を増やすことで話す機会を増やして情報収集に努めた。
	学生募集活動は、適正に行われているか	3.3 ↓	3.9	3.9	3.7	3.9	4.1	偏りがあると思う。 ガイダンス等への参加を増やした。医療機関を会場としたOCも企画した。
	学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	3.4 ↓	3.9	3.8	3.9	3.9	4.1	視覚資料と共に提示している。
	学納金は妥当なものとなっているか	3.6	3.6	3.6	3.5	3.5	3.8	安い方だと思う。
(8) 財務	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.5	2.8	3.0	2.5	2.9	2.5	次年度の入学予定者減が一過性であってほしい。少子化の影響で定員充足の見通し悪化。 生徒の確保状況によると思う。
	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.9	3.1	3.3	2.9	2.7	2.5	収支等を踏まえ計画的に実施されている。広報に予算が足りない。 定員充足率の低下による減収。
	財務について会計監査が適正に行われているか	3.1	3.1	3.1	3.1	2.7	2.7	
	財務情報公開の体制整備はできているか	3.1	3.2	3.2	2.8	2.6	2.5	
(9) 法令遵守	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.4	3.5	3.5	3.6	3.4	3.8	
	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.6	3.4	3.5	3.6	3.8	3.9	
	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.6	3.5	3.5	3.3	3.5	3.8	問題点については改善する努力がなされていると感じる。
	自己評価結果を公開しているか	3.7	3.5	3.5	3.5	3.6	3.9	
(10) 社会貢献・地域貢献	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.3	3.3	3.1	2.9	2.8	3.5	PTOT協会との連携を図り、研修会などの会場として貢献ができている。 社会貢献・地域貢献をしているとは思えないし、する余裕がない。
	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.2	3.3	3.1	2.7	2.5	3.8	特にしていない。案内があった場合は積極的に学生へ案内行っている。 コロナ前と比較するとできていないと思う。
	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3.1	3.3	2.9	2.7	2.9	3.2	できていない。受託があるかどうか下まで情報が来ていない。
		3.4	3.5	3.4	3.4	3.4	3.4	